

平和祈禱会

那覇市孔子廟訴訟と 政教分離問題



【講師から一言】

2021年2月24日、最高裁大法廷は、那覇市孔子廟政教分離違憲訴訟に対して原告の訴えを認め、違憲判決を出しました。

これは、政教分離に関する3例目の違憲判決でしたが、話題に上ることは少なかったように思います。また、訴訟の代理人弁護士は保守派の論客ですが、この判決に対して保守派の新聞は「『違憲』が独り歩きしては困る」「『政教分離』の過熱化は避けたい」などと、やや困惑を覚えた主張をしています。

このようなある種のねじれ現象がなぜ生じたのでしょうか。今回の違憲判決を、信仰者である私たちはどう評価し、どのように用いていけばいいのでしょうか。ともに考えたいと思います。

講師：柴田 智悦 師

(横浜上野町教会牧師・「教会と国家」委員)

日時：2021年 8月9日 (月・休)

13:30～15:00

会場：オンライン (Zoom)

申込み

日本同盟基督教団「教会と国家」委員会 担当：正村献三

メールアドレス kyokaitokokka@gmail.com

右記フォームまたはEメールにて、

名前、教会名、メールアドレスをお知らせ下さい。

申込み締切 8/6 (金)

